

学校では道徳や総合的な学習の時間で、スライドやDVDを使ったり多角的に始めはだめだと、はじめは許さない、人を悲しませることはだめだという教育を繰り返して行っています。学校ではちょっとした仕事などの変化にも目を光らせ、家庭では何か気づいたらすぐに学校へ連絡をしてもらい、家庭と学校が協力してはじめを防止するというのが非常に大事だと思っています。

### 困ったときは相談を

高木委員 今までの活動で、ご苦労がありましたら、お聞かせください。



増田民生児童委員会  
会長

民生委員の活動内容はお年寄りばかりが対象かと思われませんが、非常に幅が広く、すべての困った人からの相談を受けています。

民生委員は家庭内に入り込んでいくものですから、相手との信頼関係を構築することが大事です。かつて私が民生委員になったばかりの頃、気になる人を訪問したのですが、何回訪問しても扉を開けてくれませんでした。近所の人に聞いてみたところ、その人は男の人が訪ねて行っても絶対扉は開けないという話を聞くことができ

ました。知っている人によつしよに行ってもらい、4〜5回訪ねて、ようやく扉を開けてもらえました。このように相手との信頼関係を作るのは大事なのですが、難しいです。最近では仕事がない、生活が大変といった相談も増えていきます。守秘義務がありますので、秘密は絶対に守ります。安心して相談に来てください。

### お金で買えない大事なものは

高木委員 さまざまなイベントでボランティア活動をされていますが、ご苦労はありますか？



小暮文化協会会長  
文化協会は伝統芸能を守ることが第一です。現在どこの市町村でも伝統芸能は年配のかたが多く後継者が少ない状況です。若い人が入ってきて、なかなか上手くいかず続きません。昨年は、文化祭で友達の輪が広がり、会員の増加につながればということと体験コーナーを設置したところ、皆さんがとても喜んでくれましたので、今後も続けていきたいと思っています。

また、一番の問題点はお金です。イベントの協力依頼も特典がないと断られてしまうことがあります。ボランティアも今は無償と有償がありま

すが、私たちは無償を主力に活動しています。イベントに出れば手間ひま、費用、時間もかかりますが、大勢のかたに見ていただける機会ですので、大切にしていきたいと考えています。板倉町文化協会加盟団体として出席、発表できることが私たちの誇りです。

### 晴天を祈る日々

田部井委員 昨年、新たに就任されたとのことですが、ご苦労は？



宮田体育協会会長  
活動の中心は体育協会専門部が主管する大会と教育委員会と共催で行う町民体育祭、町民スポーツフェスティバル、さくらウオークなどのスポーツ大会の開催、運営です。昨年の町民体育祭は雨天順延でしたが、参加者が延べ2,000名を超える盛り上がりのある大会となりました。

就任の際もつと大変かと思つていましたが、スタッフ・関係者のおかげで、行事はスムーズに進んでいます。会長となつて気がついたことは、天候を今まで以上に気にするようになったことです。例えば町民体育祭は朝5時半に順延を決定しましたが、翌日は早朝からグラウンド整備、選手確保など、行政区長をはじめたくさんのか

### 合併について

田部井委員 合併問題について最近、動きはありますか？

町長 結論からお話ししますと、合併問題については現在目立った動きはありません。私は合併推進論者です。この4年間いつでも動けるように、町民の意向アンケートを実施し、合併のメリット、デメリットを町民の皆さんに周知し、近隣市町に動きがあった場合、いつでも話し合いに心づけるための準備をしています。

アンケート結果は時期や設問によつて今後多少変わるかもしれませんが、当初の1市4町、あるいは1市2町で合併という要望は依然としてあると承っています。人口も減少し、税収の大幅な増加も見込めない現状では、やはりいつかは合併を目指すべきだと思っています。そのために、町はいつでも合併の議論に入っていける姿勢を維持しようと思っています。

### 婚活の状況は？

中島委員 子どもが減り独身者が増える中、若者だけでなく、40代、50代向けの婚活は考えていないのですか。町長 婚活には一生懸命取り組んでいます。残念ながら具体的な効果が表れていません。現在、年齢の上限を上げて若い人から50代くらいまでというかたちで対応していますが、あまり年齢が混ざりすぎると遠慮するかも出てくるようです。40代、50代だけを対象にしたものがあつてもいいと思います。今の人は、その場ではカップルが誕生しますが、その後続かないという話も聞いています。がんばってほしいものです。

まで苦労してやっていますが、成果が出ていない以上、このままでいいということにはなりません。担当を含め、いろいろ考え方を持った人たちが議論し、商工会ともタイアップして一組でも二組でも多くのかたに良い縁に恵まれるよう引き続き努力していきたいと思っています。

### 新庁舎の計画について

田部井委員 新庁舎建設計画の進捗状況は？

町長 新庁舎建設については、「お金が多少厳しくとも群馬県で2つ3つしかない古い庁舎では恥ずかしい」という町民の声を感じています。これに対して、合併するなら、「新庁舎はいらないのでは」という声も一部聞かれます。しかし、合併をした後で他の町は全て庁舎が新しくなつてきているのに、板倉だけ古く、機能が低い庁舎というのも心苦しく感じます。合併を想定し、支所的な機能を果たすことができ、かつ、応用性を持たせたものをとすることで、庁舎基本計画検討委員会を設立しています。既に5回会議を行い、今年度中には建設候補地、敷地面積を含めた延べ床面積、執務スペース以外に必要な施設などを決めていきます。予算としては15〜20億円を想定しています。候補地についての指示は一切出していませんが、町



の置かれていた位置、安全・安心、防災の拠点ということを考えれば、低いところよりも高いところの方が良いという希望はあります。また、道路があり、公共交通機関からも離れていないなど利便性の良いところ、せつかく投資をするのだから新しい役場の隣に家一軒、お店一軒できないような場所ではいかげなものか、庁舎建設では税金を少なからず使うのだから、経済波及効果を見込める場所が良い、などといった考えがあります。



田部井委員 高木委員 中島委員 関根委員長

「新春座談会」の記事を通じ、町の役職を務めるかたが考えていることを町民の皆さんにお伝えすることができれば幸いです。

また、インタビューにお答えいただいたご出席の皆様には長時間にわたり御協力ありがとうございました。

広報編集委員委員長  
関根 茂